

石川県能登地方の大雨に係る第1回岐阜県災害支援対策本部員会議
及び第1回県・市町村連携会議

【日時】 令和6年9月24日(火) 15:45～

【場所】 5階 災害対策本部室

次第

- 1 石川県内の被害状況について
- 2 県及び県内市町村の支援について
- 3 本部長指示

1 石川県内の被害状況について

1 石川県内の被害状況について ①

低気圧と前線による大雨に伴う災害の被害等の状況について（危機管理監室）



【 第5報 令和6年9月23日（月） 15時00分現在 】

連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

1 被害の状況（人的・建物被害）

市町名	人的被害(人)					住家被害(棟)					非住家被害(棟)		
	死者	行方不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	小計	公共建物	その他
			重傷	軽傷									
七尾市										1	1		調査中
輪島市	6		調査中		6			調査中					調査中
珠洲市	1	1	調査中	9	11			調査中					調査中
志賀町								調査中					調査中
穴水町								調査中					調査中
能登町		1	1	2	4			調査中					調査中
計	7	2	1	11	21								

※ 安否不明者（9月23日10時時点）5人（輪島市4、珠洲市1）

※ 非住家被害については半壊以上のみ記載

2 孤立集落等

輪島市 8地区40カ所（南志見、西保、大屋、鶴巣、河原田、七浦、浦上、本郷）

※町野は解消済み

珠洲市 4地区14カ所（宝立、上戸、若山、大谷） ※日置は解消済み

能登町 2地区 2カ所（北河内、田代） ※桐畑は解消済み

計 14地区56カ所

※孤立集落

中山間地域、沿岸地域、島嶼部などの地区及び集落において、以下の要因等により、道路交通及び海上交通による外部からのアクセス（四輪自動車での通行可能かどうかを目安）が途絶し、人の移動・物資の流通が困難もしくは不可能となる状態となっている集落。【風水害に伴う土砂災害等による道路構造物の損傷、道路への土砂堆積】

1 石川県内の被害状況について ②

低気圧と前線による大雨に伴う災害の被害等の状況について（危機管理監室）



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

3 避難所の開設状況

市町名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
七尾市	<u>0</u>	<u>0</u>	9月22日16時00分 閉鎖
輪島市	<u>23</u>	<u>536</u>	
珠洲市	<u>18</u>	<u>92</u>	
羽咋市	<u>0</u>	<u>0</u>	9月22日16時30分 閉鎖
志賀町	<u>0</u>	<u>0</u>	9月22日17時00分 閉鎖
宝達志水町	<u>0</u>	<u>0</u>	9月22日 9時30分 閉鎖
中能登町	<u>0</u>	<u>0</u>	9月22日16時30分 閉鎖
穴水町	<u>0</u>	<u>0</u>	9月23日 8時30分 閉鎖
能登町	<u>1</u>	<u>4</u>	
計	<u>42</u>	<u>632</u>	

2 県及び県内市町村の支援について

2 県及び県内市町村の支援について ①

○緊急消防援助隊

<活動内容>

【第1陣】

9月21日(土)

輪島市に出動・救助活動を実施

23隊78名

※県内全ブロックから14消防本部

【第2陣】

9月23日(月・祝)

交代要員として出動・救助活動を実施

24隊75名

※県内全ブロックから13消防本部



2 県及び県内市町村の支援について ②

○広域緊急援助隊（警備部隊）

<活動内容>

- ・ 9月22日（日）
出動（40名）
珠洲警察署にて部隊長会議に出席
- ・ 9月23日（月・祝）
能登町にて捜索・救助活動を実施



2 県及び県内市町村の支援について ③-1

○現時点における本県の対応

< 9月23日（月・祝） >

- ・ 総務省「応急対策職員派遣制度」による石川県輪島市の対口支援団体に指定
- ・ 県災害支援対策本部を設置（9時45分）
- ・ 県リエゾン2名を輪島市へ派遣（12時00分）

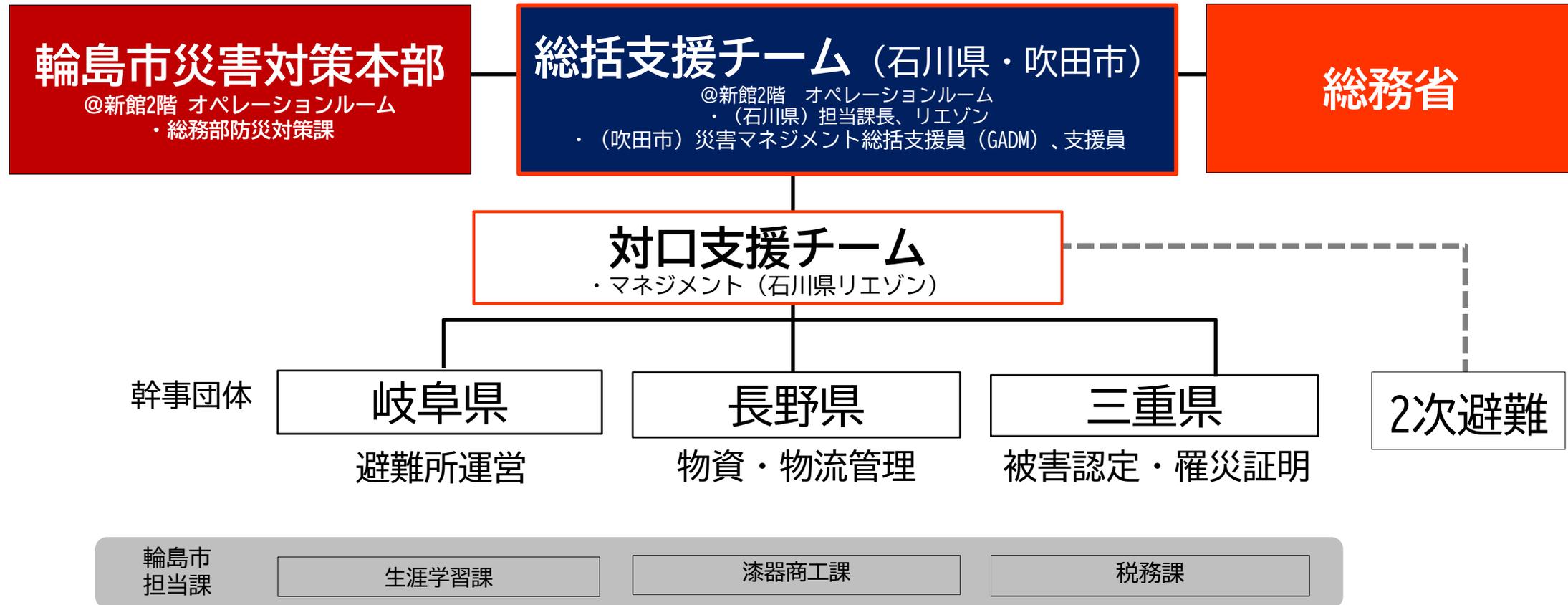
○派遣要請の状況 ※ 派遣期間の終期は現時点で未定

派遣先	派遣元
輪島市	三重県、長野県、岐阜県
珠洲市	福井県、浜松市、富山県
能登町	滋賀県

- 
- ▶ 避難所運営支援 : 岐阜県
 - ▶ 罹災証明支援(家屋調査) : 三重県
 - ▶ 物資整理 : 長野県

2 県及び県内市町村の支援について ③-2

輪島市災害対策本部資料より抜粋引用



2 県及び県内市町村の支援について ③-3

○現地（輪島市）での対応予定

・県リエゾンによる情報収集
2名

・避難所運営支援用務
16名（8避難所×各2名）
※県・市町村で対応
派遣開始時期：9月25日（水）



2 県及び県内市町村の支援について ③-4

○輪島市の被害状況

輪島市役所前 (9/24)



輪島市仮設住宅(9/24)



2 県及び県内市町村の支援について ③-5

○県リエゾン（輪島市役所）

輪島市災害対策本部(9/24)



県リエゾンの情報収集(9/23)



3 本部長指示

- 先週20日（金）からの記録的な豪雨により、石川県の奥能登地域では大きな被害が発生した。土砂崩れによる道路寸断、多くの地域での孤立、断水や停電など、1月の能登半島地震の際と同様の被害が発生している。
- 復旧工事の現場が再度被災したことや、被災者のための仮設住宅が浸水するなど、復興に向けて動き出している中、厳しい事態となっている。
- 輪島市からは、避難所の運営支援を一手に担っていただきたいとの要請を受けている。第一陣として、当面は8箇所の避難所において、輪島市の職員とともに対応に当たってまいりたいと考えている。今後、第二陣以降の派遣要請にも対応できるよう、市長会や町村会にも相談させていただきながら調整を進めていく。
- 各市町村においては、要請があり次第、即座に対応できるよう、情報収集や人材の確保など準備をよろしくお願いしたい。
- 支援に当たっていただく際には、被災者に寄り添って、より丁寧にニーズをお聞きする必要があると考えている。
- 県と市町村が一丸となって、支援に取り組んでまいりたいので、よろしく願います。